



Your dreams. Woven together.

2012年6月期 決算説明

2012年8月10日

(証券コード:7747 東証二部、名証二部)



1. 2012年6月期(通期)連結決算の概要

2. 2013年6月期(通期)連結業績見通し



2012年6月期 決算のポイント

■ 売上高は14,852百万円(前年同期比△7.2%)

● 末端需要堅調なもの、タイ洪水影響・円高・直販化に伴う在庫買取等に伴い減少

増収要因

- メディカル事業・特に欧州市場の売上が増加。販売代理店変更に伴い好調に推移。

減収要因

- 第2四半期以降のタイ国における大規模な洪水の影響
- 国内直販化に向けた代理店の倉庫在庫圧縮に伴う供給縮小調整(約△3億円)・病院在庫の買取(返品)(約△6億円)
- 円高・ドル安・ユーロ安の為替の影響による売上高の減少(△280百万円)

■ タイ洪水影響・円高・直販化に伴う在庫買取等の影響を受けるも 営業・経常利益は計画を上回る水準

● 売上総利益は9,923百万円(前年同期比 △7.0%)

- タイ洪水に伴うタイ工場の操業停止中の固定費などを特別損失に振替処理

● 営業利益は2,038百万円(前年同期比 △37.2%)

- 研究開発費用(1,848百万円)は横ばいに推移 (前年同期比△24百万円、売上高比率12.4%)
- 直接販売への移行に伴う営業関係費用の増加など

● 経常利益は1,931百万円(前年同期比△39.0%)

- 円高の影響による為替差損140百万円を計上(前年同期比+14百万円)

● 当期純利益は967百万円(前年同期比△55.2%)

- 災害に伴う保険金収入(1,706百万円)を特別利益に計上
- 災害に伴う損失(2,197百万円)を特別損失に計上



決算ハイライト

	2011年6月期 実績		2012年6月期 実績						
	金額 (百万円)	構成比 (%)	計画	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比		計画比	
						増減額 (百万円)	増減率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	16,007	100.0	14,401	14,852	100.0	△1,155	△7.2	+450	+3.1
売上総利益	10,675	66.7	9,444	9,923	66.8	△751	△7.0	+478	+5.1
営業利益	3,247	20.3	1,803	2,038	13.7	△1,209	△37.2	+235	+13.1
経常利益	3,164	19.8	1,781	1,931	13.0	△1,233	△39.0	+149	+8.4
当期純利益	2,161	13.5	673	967	6.5	△1,193	△55.2	+294	+43.8
EPS	136.36円	-	42.45円	61.49円	-	△74.87円	-	+19.04円	-



セグメント別売上高

	2011年6月期 実績		2012年6月期 実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	12,824	80.1	12,133	81.7	△690	△5.4
デバイス事業	3,182	19.9	2,718	18.3	△464	△14.6
合計	16,007	100.0	14,852	100.0	△1,155	△7.2

(参考)

医療機器分野	14,248	89.0	13,488	90.8	△760	△5.3
産業機器分野	1,758	11.0	1,363	9.2	△395	△22.5

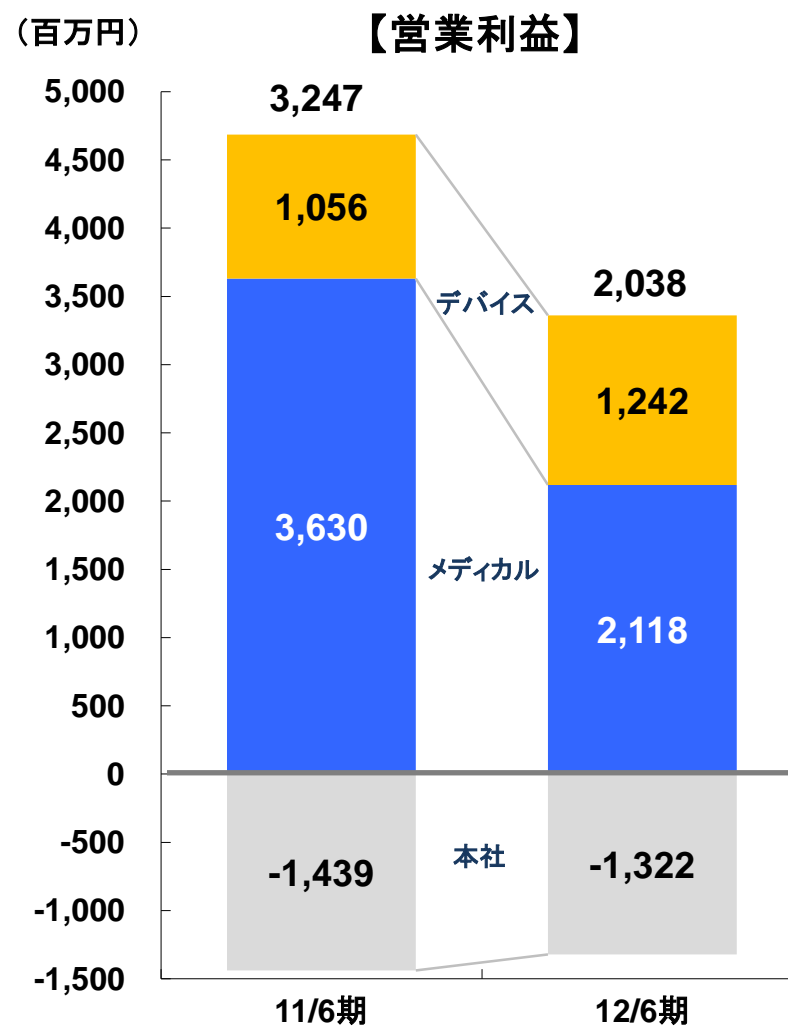
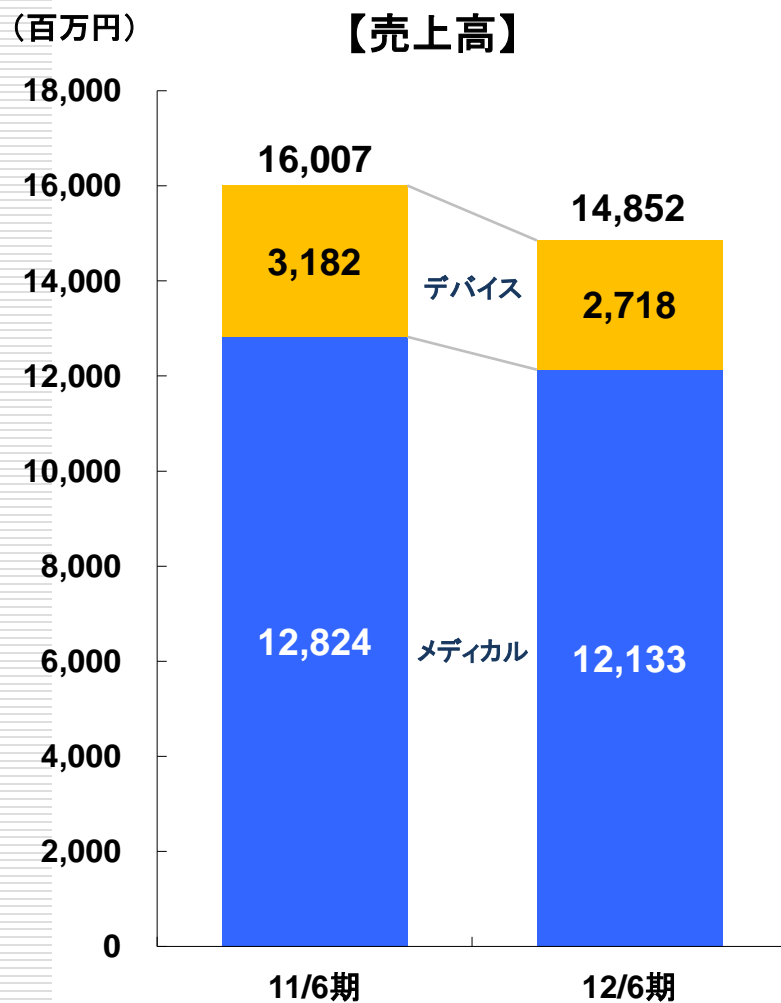


セグメント別営業利益

	2011年6月期 実績		2012年6月期 実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	3,630	77.5	2,118	63.0	△1,512	△41.7
デバイス事業	1,056	22.5	1,242	37.0	+186	+17.6
計	4,687	100.0	3,361	100.0	△1,326	△28.2
消去・全社	△1,439	-	△1,322	-	+117	△8.1
合計	3,247	-	2,038	-	△1,209	△37.2



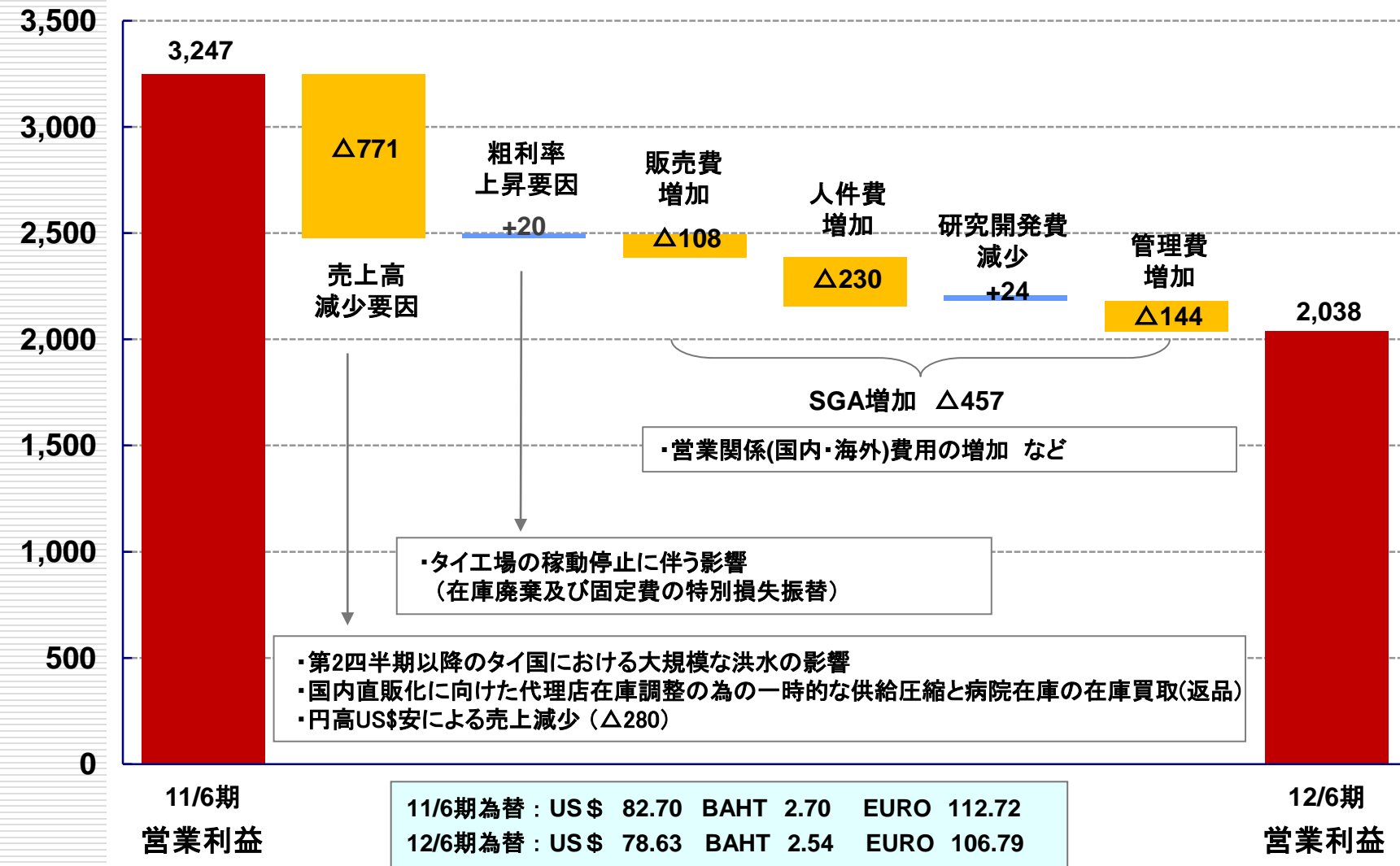
セグメント別の収益状況





営業利益増減要因分析-1 (為替の影響を含む)

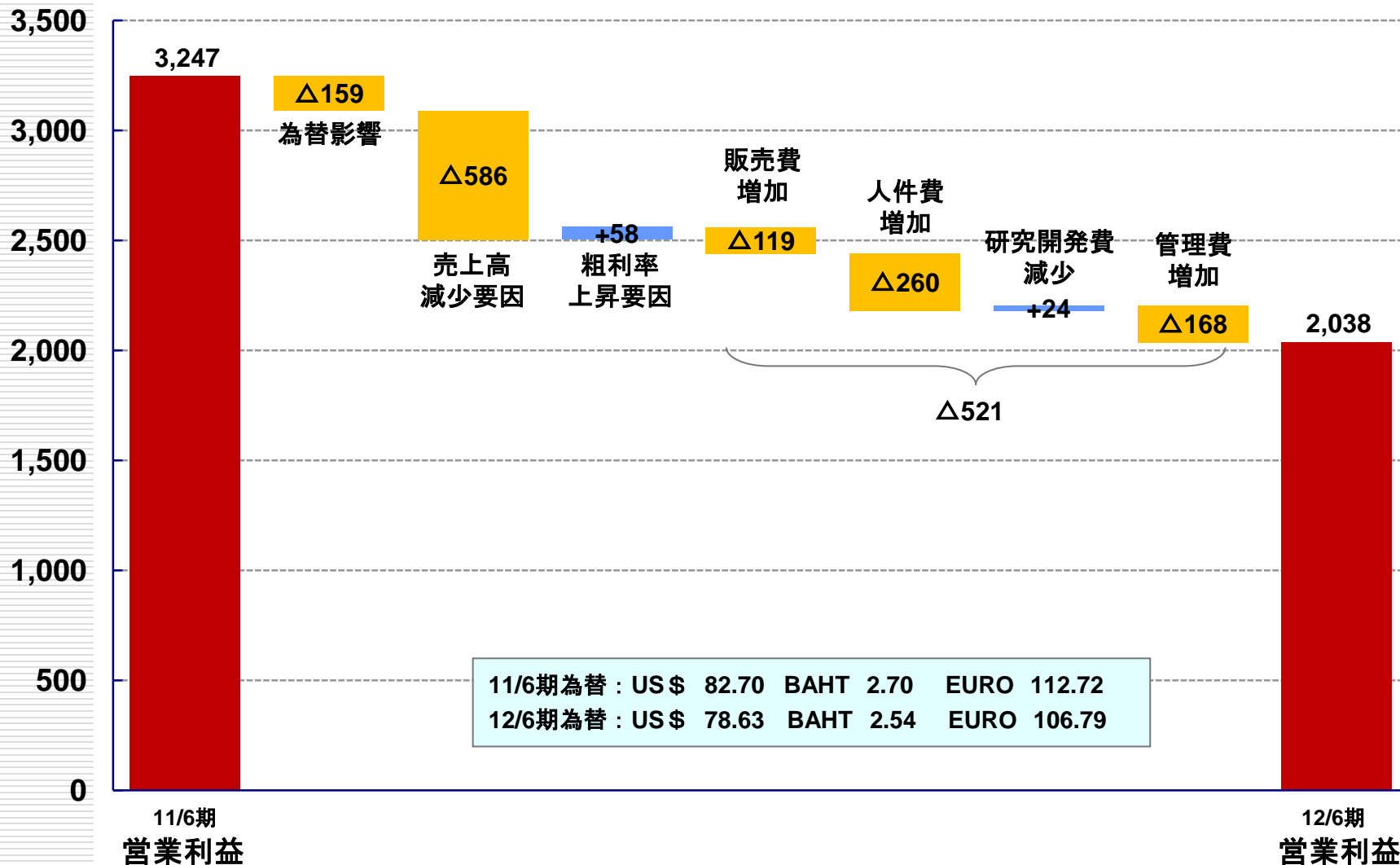
(百万円)





営業利益増減要因分析-2(為替の影響を除く)

(百万円)



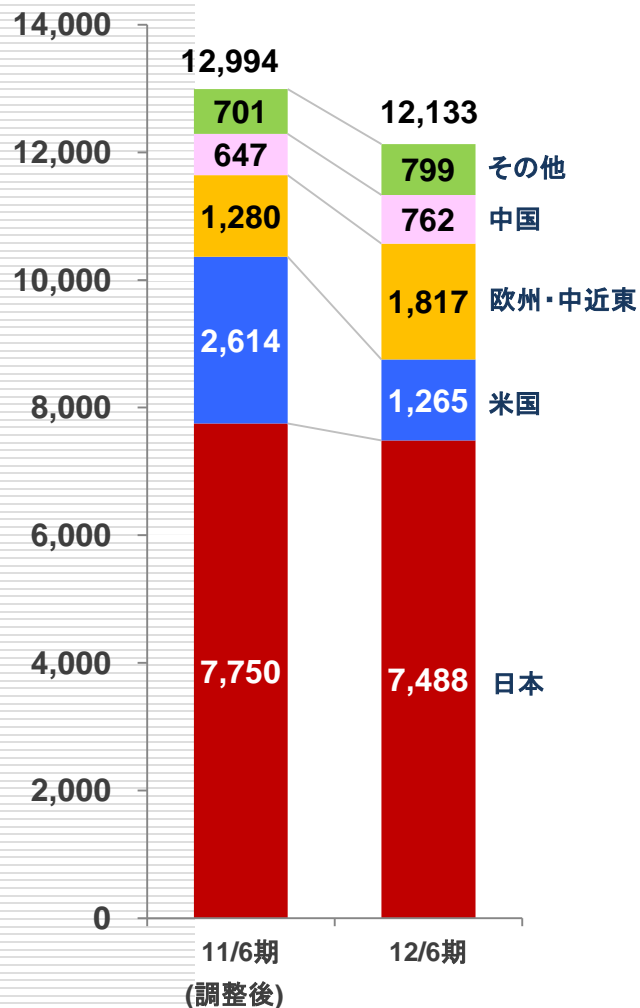


各事業の状況



メディカル事業の状況(地域別-1)

(百万円)



【売上高】

■日本: PTCAガイドワイヤーの直販化に伴う一時的な売上の減少

- PTCAガイドワイヤー: 直接販売への移行は順調。末端使用本数は安定継続成長。国内直販化に向け、代理店名義の病院在庫の買取(返品)(約△6億)と代理店社内在庫圧縮のための供給調整(約△3億)を実施し、一時的に売上が減少なお、“SIONシリーズ”を中心として末端市場では好調に推移

- 貫通カテーテル“ Corsair “が好調に推移
- ペリフェラルガイドワイヤー(末梢用)が好調に推移
- タイ洪水に伴うOEM取引(内視鏡関連製品)の減少

■海外: 円高影響にあるものの、特に欧州市場が好調に推移 米国はタイ洪水に伴う一時的な供給調整

- 円高ドル安ユーロ安の影響(△218百万円)
- 米国: ドル安影響に加え、タイ洪水影響に伴うアボット社向けPTCAガイドワイヤー取引の供給調整
- 欧州: ユーロ安影響受けるも、PTCAガイドワイヤーの代理店切替に伴い順調に推移
- 中国: ドル安やタイ洪水の影響受けるも、腹部血管系製品など順調に推移
- その他: ドル安やタイ洪水の影響を受けるも、PTCAガイドワイヤーを中心に好調

【営業利益】

- 売上減少、直接販売に向けた営業関係費用の投下などにより販管費が増加し減少



メディカル事業の状況(地域別-2)

(単位:百万円)

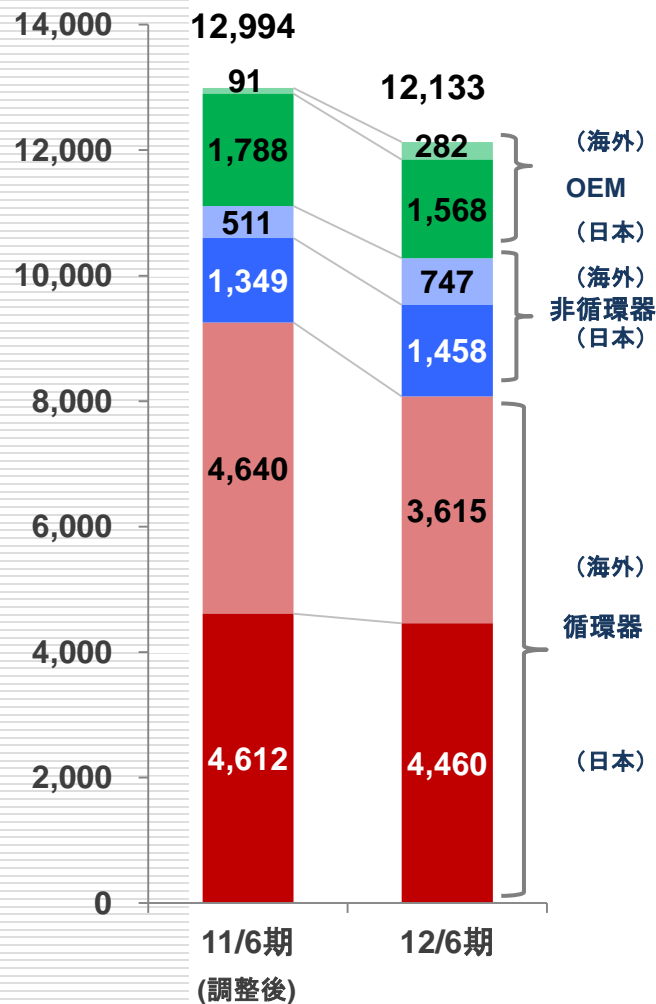
	2011/6期		2012/6期	(調整後)前年同期比	
	調整前	調整後*		増減額	増減率(%)
(為替レート: USDドル)	82.70		78.63	△4.07	△4.9
売上高合計	12,824	12,994	12,133	△861	△6.6
日本	7,674	7,750	7,488	△262	△3.4
海外	5,149	5,244	4,645	△599	△11.4
米国	2,520	2,614	1,265	△1,349	△51.6
欧州・中近東	1,280	1,280	1,817	+537	+42.0
中国	647	647	762	+115	+17.8
その他	701	701	799	+97	+13.9
営業利益	3,630	—	2,118	△1,512	△41.7

*: (調整後) 朝日インテックジーマ株式会社のセグメント区分変更に伴う影響額を調整



メディカル事業の状況(患部領域別-1)

(百万円)



循環器

● 日本: PTCAガイドワイヤーの直販化に伴う一時的な売上の減少

- PTCAガイドワイヤーの国内直販化に向け、代理店名義の病院在庫の買取(返品)(約△6億)と代理店社内在庫圧縮のための供給調整(約△3億)を実施し一時的に売上が減少
- PTCAガイドワイヤー“SIONシリーズ”や貫通カテーテル” Corsair ”など末端需要は堅調

● 海外: 円高影響にあるものの、特に欧州市場が好調に推移 米国はタイ洪水に伴う一時的な供給調整

- 米国: ドル安影響に加え、タイ洪水影響に伴うアボット社向けPTCAガイドワイヤー取引の供給調整
- 欧州: ユーロ安影響受けるも、PTCAガイドワイヤーの代理店切替に伴い順調に推移
- 中国: ドル安やタイ洪水の影響受けるも、好調に推移

非循環器

● 主に末梢血管系・腹部血管系が増加

OEM

- 日本: タイ洪水影響に伴う内視鏡関連製品の減少
- 米国: 循環器系検査用ミニガイドワイヤーのOEMの増加



メディカル事業の状況(患部領域別-2)

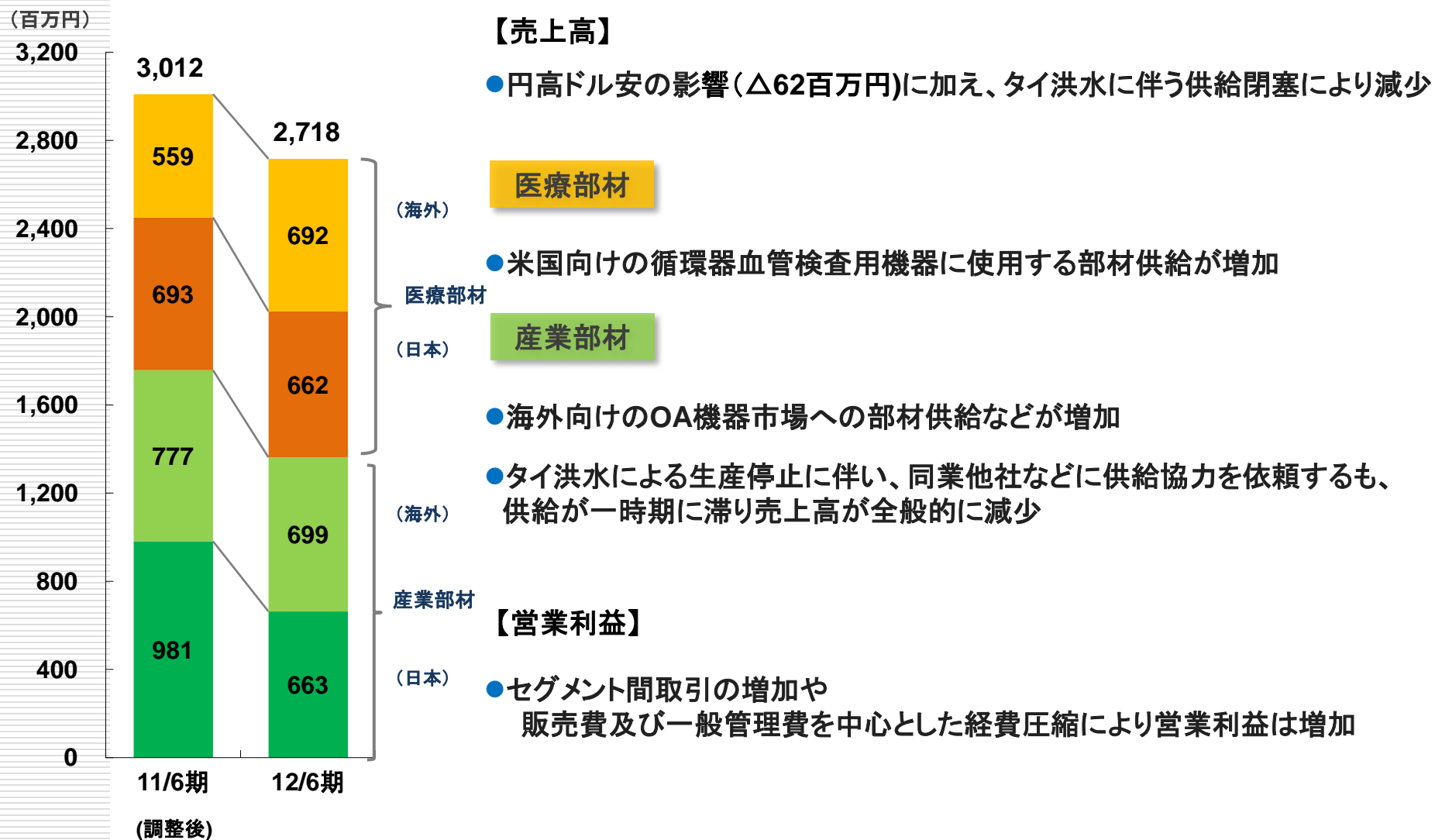
(単位:百万円)

	2011/6期		2012/6期	(調整後)前年同期比	
	調整前	調整後*		増減額	増減率(%)
(為替レート: USドル)	82.70		78.63	△4.07	△4.9
売上高合計	12,824	12,994	12,133	△861	△6.6
日本	7,674	7,750	7,488	△262	△3.4
海外	5,149	5,244	4,645	△599	△11.4
循環器	9,253	9,253	8,076	△1,177	△12.7
日本	4,612	4,612	4,460	△152	△3.3
海外	4,640	4,640	3,615	△1,025	△22.1
非循環器	1,690	1,860	2,205	+345	+18.5
日本	1,272	1,349	1,458	+109	+8.1
海外	417	511	747	+236	+46.2
OEM	1,880	1,880	1,851	△29	△1.5
日本	1,788	1,788	1,568	△220	△12.3
海外	91	91	282	+191	+209.9

*: (調整後) 朝日インテック・ジーマ株式会社のセグメント区分変更に伴う影響額を調整



デバイス事業の状況-1





デバイス事業の状況-2

(単位:百万円)

	2011/6期		2012/6期	(調整後)前年同期比	
	調整前	調整後*		増減額	増減率(%)
(為替レート: USドル)	82.70		78.63	△4.07	△4.9
売上高合計	3,182	3,012	2,718	△294	△9.8
日本	1,751	1,675	1,326	△349	△20.8
海外	1,431	1,337	1,392	+55	+4.1
医療部材	1,423	1,253	1,355	+102	+8.1
日本	769	693	662	△31	△4.5
海外	653	559	692	+133	+23.8
産業部材	1,758	1,758	1,363	△395	△22.5
日本	981	981	663	△318	△32.4
海外	777	777	699	△78	△10.0
営業利益	1,056	-	1,242	+186	+17.6

*: (調整後) 朝日インテック・ジーマ株式会社のセグメント区分変更に伴う影響額を調整



ご参考：損益の状況

	2011年6月期 実績		2012年6月期 実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
売上高	16,007	100.0	14,852	100.0	△1,155	タイ洪水影響・円高・直販化に伴う在庫買取等に伴い減少
売上原価	5,332	33.3	4,928	33.2	△403	タイ洪水に伴うタイ工場操業停止中の固定費などを特別損失に振替処理
売上総利益	10,675	66.7	9,923	66.8	△751	
販管費	7,427	46.4	7,884	53.1	+457	営業関係費用の増加など
営業利益	3,247	20.3	2,038	13.7	△1,209	
営業外収益	110	0.7	103	0.7	△7	
営業外費用	193	1.2	209	1.4	+16	
経常利益	3,164	19.8	1,931	13.0	△1,233	
特別利益	25	0.2	1,731	11.7	+1,706	タイ洪水に伴う保険金収入(1,706百万円)を計上
特別損失	322	2.0	2,342	15.8	+2,020	災害に伴う損失(2,197百万円)を特別損失に計上
当期純利益	2,161	13.5	967	6.5	△1,193	
包括利益	1,973	12.3	672	4.5	△1,300	



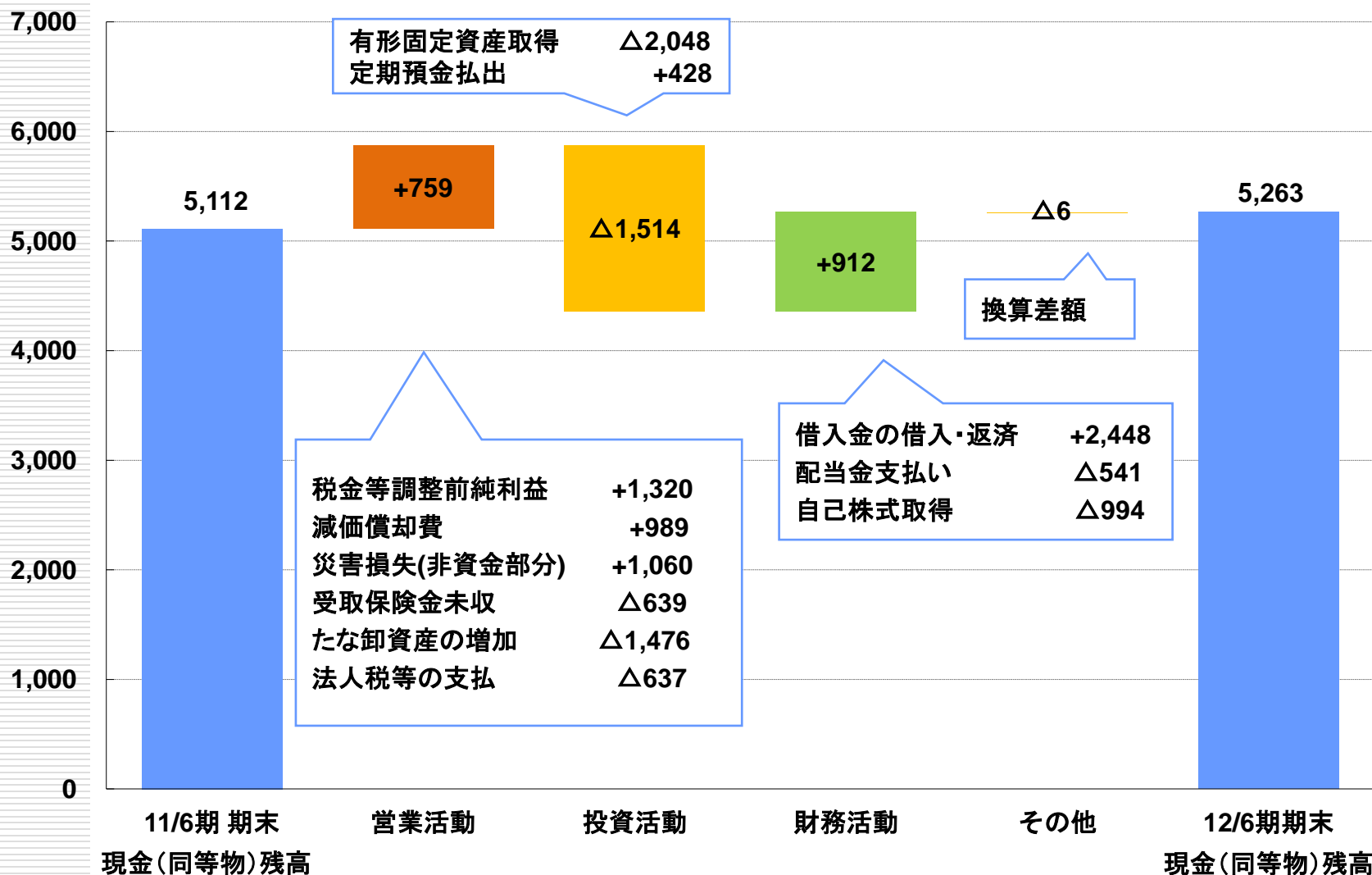
ご参考：財務の状況

		2011年6月期 実績		2012年6月期 実績			
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
資産	流動資産	13,687	56.4	15,608	58.5	+1,921	その他流動資産の増加 +942 (主に災害保険金の未収) 棚卸資産の増加 +872
	固定資産	10,592	43.6	11,058	41.5	+465	有形固定資産 +683 投資有価証券 △143
資産合計		24,280	100.0	26,666	100.0	+2,386	
負債	流動負債	5,103	21.0	6,758	25.3	+1,655	短期借入金の増加 +966 未払金の増加 +500
	固定負債	4,278	17.6	5,841	21.9	+1,563	長期借入金の増加 +1,469
負債合計		9,381	38.6	12,600	47.3	+3,219	
純資産合計		14,898	61.4	14,066	52.7	△832	自己株式の増加 △994
負債・純資産合計		24,280	100.0	26,666	100.0	+2,386	



ご参考：キャッシュ・フローの状況

(百万円)





1. 2012年6月期(通期)連結決算の概要

2. 2013年6月期(通期)連結業績見通し



2013年6月期決算の見通し

Re-Start: タイ洪水に伴う影響は一過性であり、医療機器市場を中心として継続成長

■ 売上高は18,691百万円(前年同期比+25.9%)を見込む

<増収要素>

- PTCAガイドワイヤーの国内直販化への切替に伴う収益改善
- 欧州・中国市場における更なる市場シェアの拡大
- タイ洪水の影響からの回復に伴う出荷調整の通常化及び新製品の販売開始など

<減収要素>

- 医療償還価格の下落 (影響金額 △594百万円)
- タイ洪水に伴う産業機器製品の取引減少

■ 営業コストを中心とした費用発生あるも、売上回復に伴い増益

- 営業利益は3,554百万円(同+74.4%)
 - 営業機能強化のための人件費及び関連諸経費の増加
- 経常利益は3,526百万円(同+82.5%)
- 当期純利益は2,491百万円(同+157.4%)

為替の前提	(単位:円)	
2012/06(実績)	US \$ 78.63	BAHT 2.54
	EURO 106.79	中国元 12.69
2013/06 (計画)	US \$ 77.00	BAHT 2.50
	EURO 98.00	中国元 12.50

為替変動による営業利益の影響・概算(主な通貨のみ)

US \$ (+1円の影響) : 約47百万円増加
 BAHT (+0.1円の影響) : 約114百万円減少
 EURO (+1円の影響) : 約15百万円増加

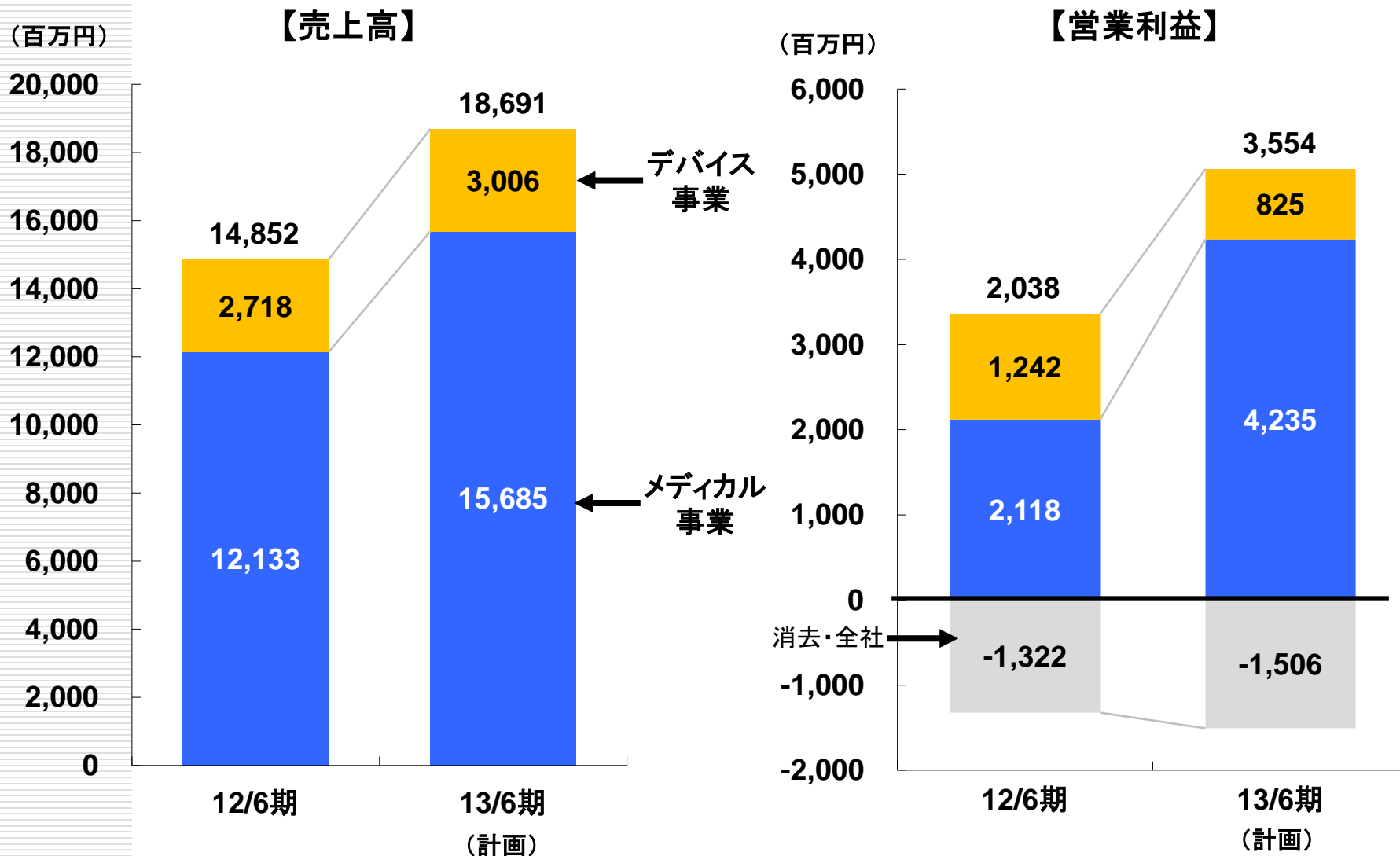


2013年6月期業績見通し

	2012年6月期(実績)		2013年6月期(計画)			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比	
					増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	14,852	100.0	18,691	100.0	+3,839	+25.9
売上総利益	9,923	66.8	12,370	66.2	+2,446	+24.7
営業利益	2,038	13.7	3,554	19.0	+1,515	+74.4
経常利益	1,931	13.0	3,526	18.9	+1,594	+82.5
当期純利益	967	6.5	2,491	13.3	+1,523	+157.4
EPS	61.49円	-	162.09円	-	+100.60円	-



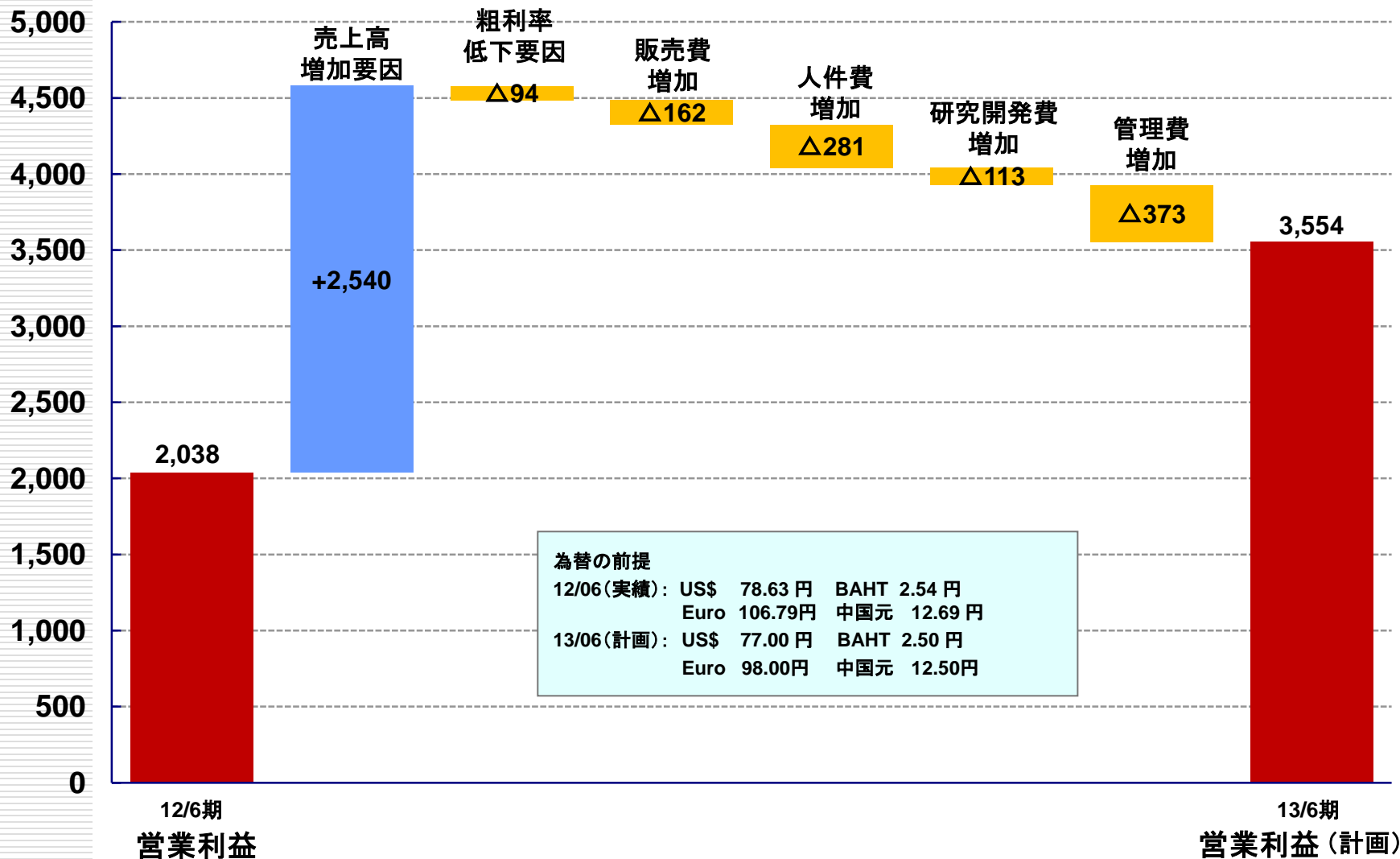
セグメント別の収益見通し





13/6期計画の営業利益増減要因分析

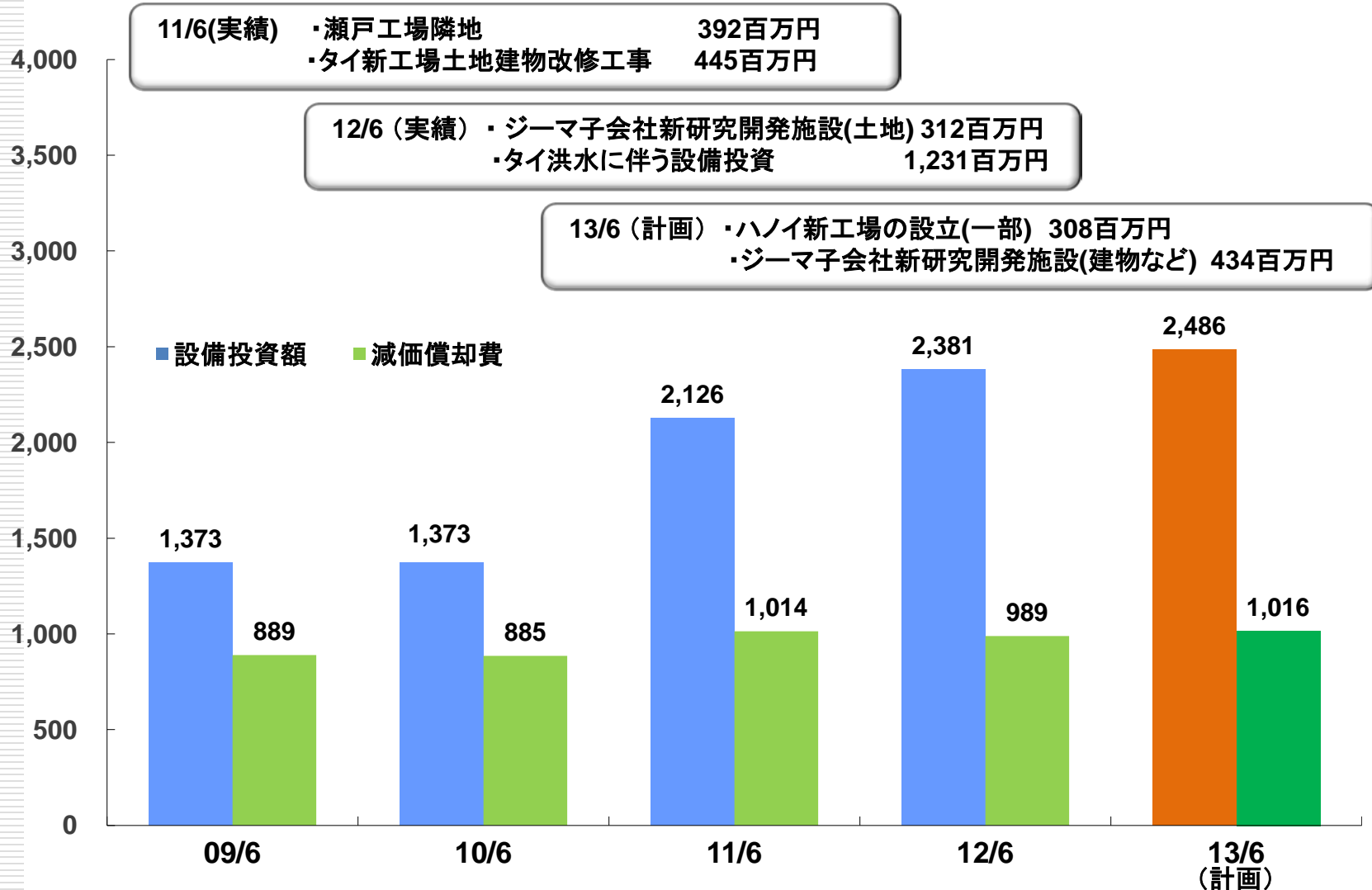
(百万円)





設備投資の実績及び計画

(百万円)



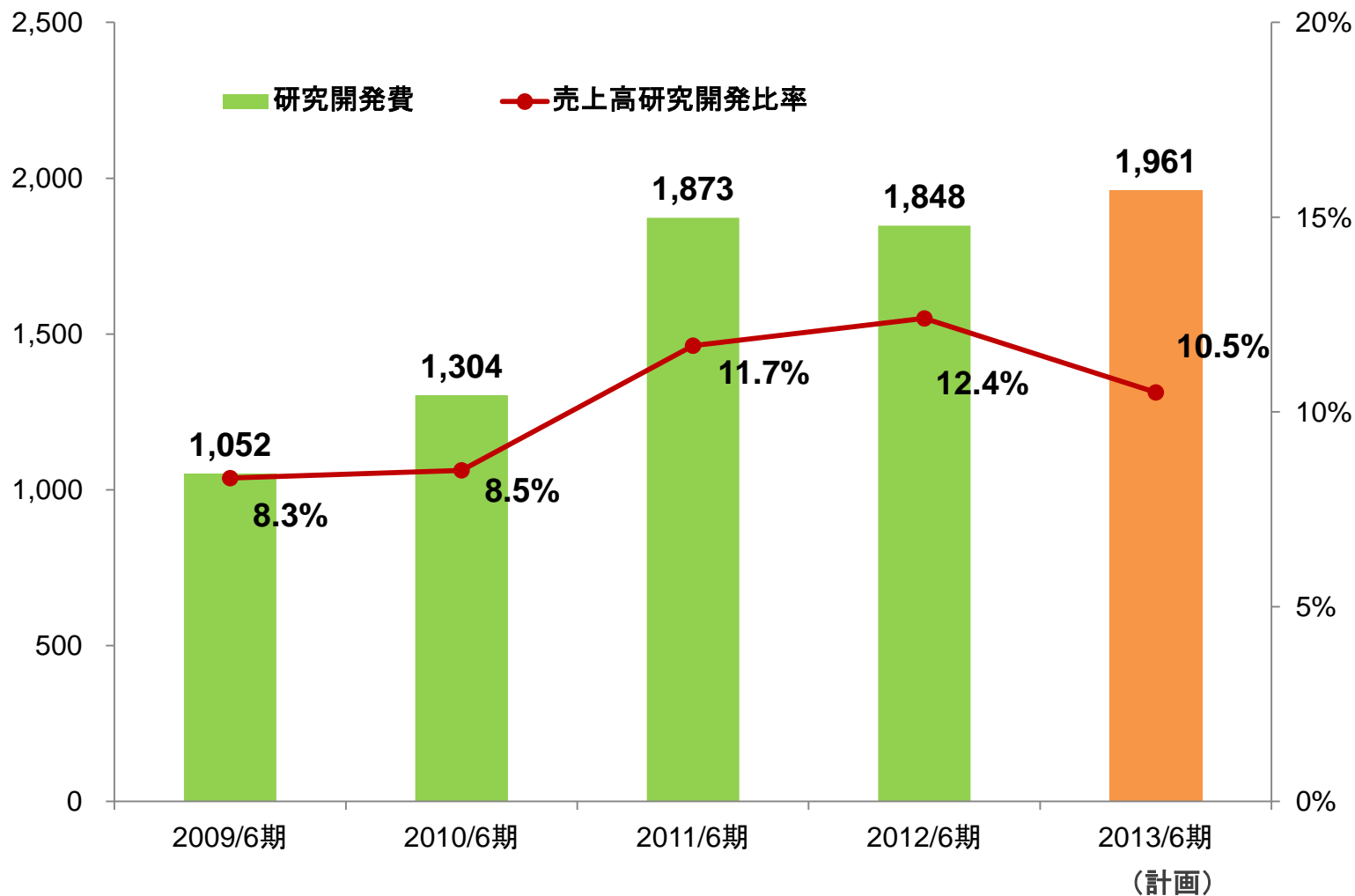
* :2013/6期より、当社及び国内連結子会社の建物除く減価償却の方法を定率法から定額法に変更しております。



研究開発費の推移

売上高・研究開発費
(百万円)

売上高研究開発比率
(%)





本資料における注記事項

本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。
実際の業績は、様々な重要な要素により、大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】

朝日インテック株式会社 経営戦略室

TEL 052-768-1218 (Direct)

URL <http://www.asahi-intecc.co.jp/>